

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	9/2	歯科領域に関わる元素	1. 生体における主要元素を説明できる。 2. 生体における微量元素を説明できる。	配布プリント、PC プロジェクター、板書などにより解説する。	根岸秀幸	準1-(1)-3)
2	9/9		歯科材料に使われている元素を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(1)-3)
3	9/16	生体物質の化学	生体内に存在する物質の結合形式を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(1)-5) 準2-(1)-1)
4	9/30		1. 生体に関わる物質の立体構造を説明できる。 2. 生体に関わる物質の異性体を説明できる。	//	根岸秀幸	準2-(1)-2) 準2-(1)-5)-①
5	10/7	高分子化合物の化学	高分子化合物を分類できる。	//	根岸秀幸	準2-(1)-5)
6	10/14		高分子化合物の構造と性質の関係を説明できる。	//	根岸秀幸	準2-(1)-2)-② 準2-(1)-5)
7	10/21		高分子化合物の合成法を説明できる。	//	根岸秀幸	準2-(1)-3)
8	10/28		高分子化合物の医療材料への応用を説明できる。	//	根岸秀幸	準2-(1)-5)-③ E-1-1)
9	11/4	生体と化学平衡	生体における酸塩基平衡と pH の関係を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(5)-4)-①
10	11/11		生体における緩衝作用を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(5)-4)-②
11	11/18	アパタイトの化学	1. アパタイトの構造と化学的性質の関係を説明できる。 2. 各種イオンとの反応を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(5)-4)-②
12	11/25		歯科領域への応用 (歯科材料) を説明できる。	//	根岸秀幸	E-1-2)
13	12/2	学 フッ素の化	歯科領域への応用 (う蝕予防、処理剤など) を説明できる。	//	根岸秀幸	C-3-(2)-1)
14	12/9	生体物質の分析	基礎的な機器分析法の原理と方法を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(3)-⑤
15	12/16		生体物質を同定するために用いる機器分析法を説明できる。	//	根岸秀幸	準1-(3)-⑤